

機械設備工事

I 工事概要

1. 工事場所 沖縄県国頭郡国頭村比地263-1

Table with 6 columns: 建物名称, 構造, 階数, 建築基準法による延べ面積(m2), 消防法施行令別表第一の区分, 備考

2. 建物概要

Table with 4 columns: 工事種目, 展示様, 倉庫02, 屋外

※建築工事、電気設備工事を含む場合は、工事種目を追記する

3. 工事種目 (●印の付いたものを適用する)

Table with 2 columns: 方式及び種別, 設備概要

II 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁審判部制定の下記標準仕様書等のうち、●印の付いたものを適用する。

(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。

なお、電気設備工事の特記仕様書は( / ) 図、建築工事の特記仕様書は( / ) 図による。

2. 特記仕様

項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。

Table with 2 columns: 章 項目, 特記事項

● 機材の品質等

(1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

(2) 別表-1に機材等名が記載された製造業者等は次の①から⑥すべて事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承認を受ける。

● 施工調査

事前調査 ● 本工事 ○ 別途 調査内容 ● 既存資料調査 ○ 図示 ● 工事範囲内調査方法 ○ 図示 ● 目視

● はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に定式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。ただし、走査式埋設物調査で埋設物の調査ができない場合は、監督員との協議による。

● 足場その他

● 別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の②手すり設置方式又は③手すり先行専用足場方式により行う。

○ 養生

● 根切り土の中の良質土(コンクリート管、樹脂管) ○ 山砂の類 以下の配管は、管の周囲に山砂の類を施す。

● 建設発生土の処理方法

● 施工図等

● 完成図等 ● 完成図提出要(原因サイズ ○ A1 ● A3、複写図部、CADデータ( ● 要( 部) ○ 不要) ) CADデータが要の場合、オリジナルファイルも提出する。

● 機材の承認図

機械設備工事機材承認図様式集(平令和元年版) によるほか、監督員の指示による。

● 給水配管調整

● 本工事 ○ 別途 調整項目(測定箇所等は監督職員の指示による。) ● 風量調整 ● 水量調整 ● 室内外空気の温湿度の測定

● 電動機

換気扇、圧力扇及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。

● 電源周波数

60Hz

(1) 機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。(2) 電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は、原則として表示された数値以下とする。

● 耐震措置

耐震措置の計算及び施工方法は次によるほか、建築設備耐震設計・施工指針2014年版(独立行政法人建築研究所監修)による。

設計用標準水平震度

Table with 4 columns: 層階, 機器種別, 重要機器, 一般機器

● 上層階とは2~6階建の場合は最上層、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。

● 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの

● 水槽類にはオイルタンクを含む。 ● 重要機器は次による。

Table with 2 columns: (名称), (記号)

○ 地中埋設機等

(1) 地中埋設機 ○ 要(図示による) ○ 不要 (2) 埋設表示テープ ○ 要(排水管を除く) ○ 不要

○ 配管

(1) ステンレス鋼管の接合は、下記による。 ○ 呼び径60mm以下( ○ SAS 322を満足した継手 ○ ) (2) 溶接部の非破壊検査 ○ 不要 ○ 要( )

○ 絶縁継手

図示の位置に取り付ける。

○ 試験

既設配管を含む部分の試験 ○ 要(方法及び圧力: ) ○ 不要

● 保温

標準仕様書第2編によるほか次による。ただし、各工事項目で別に指定されたものは除く。 ○ 多湿箇所は下記による。 室名: ○ 共同内保温種別は下記による。 ダクト: 配管: ○ 金属電線管 ○ 溶融亜鉛メッキ仕上げ[付着量300g/m以上] ○ 指定色塗装

● 金属管の塗装

● 既存躯体への穿孔 ○ 天井仕上区分 ○ 他工事又は他工程との取り合い ● 電線類

● 設計温湿度

Table with 3 columns: 外気, 一般系統, 個別系統

○ 鋼板製煙道

鋼板厚( ○ 3. 2mm ○ 4. 5mm)

○ ダクト

○ 低圧ダクト( ○ ユナオ工法(長さの長さが1,500mm以下の部分) ○ アグワジ工法) ○ スパイラルダクトダクト( ○ 低圧 ○ ) ○ 高圧1ダクトとする。( 範囲は図示による。)

○ チャンバー

(1) 内貼を施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。(2) 空気調和機に取り付けるサブライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系で消音内貼りしたチャンバーには、点検口を設ける。なお、大きさは図示による。

○ ダンパー

(1) 防煙ダンパー 復帰方式 隔煙復帰式(定格入力はDC24V、0.7A以下とする) (2) ビストンダンパー 復帰方式 隔煙式

● 配管材料

(1) 蒸気管 給気管 ○ 選管 ○ (2) 油管 ○ (3) 断熱材被覆鋼管(JIS H 3300)

○ 弁類

○ 図面に特記なき場合の耐圧は、JIS JはJVS Kとする。 ○ ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ○ ファンコイルユニットと冷温水管の接続部(注)は、冷温水管の接続部(注)の寸法に準じて取り付ける。

○ 油面制御装置

制御室には( ○ 給油ポンプ制御 ○ 返油ポンプ制御 ○ 漏えい検知警報 ○ 満油警報 ○ 減油警報 ○ 隔煙警報 制御室間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

○ 保温及び消音内貼

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 換気設備

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 空調設備

○ 制御室には( ○ 給油ポンプ制御 ○ 返油ポンプ制御 ○ 漏えい検知警報 ○ 満油警報 ○ 減油警報 ○ 隔煙警報 制御室間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

○ 油面制御装置

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 換気設備

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 空調設備

○ 制御室には( ○ 給油ポンプ制御 ○ 返油ポンプ制御 ○ 漏えい検知警報 ○ 満油警報 ○ 減油警報 ○ 隔煙警報 制御室間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

○ 油面制御装置

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 換気設備

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 空調設備

○ 制御室には( ○ 給油ポンプ制御 ○ 返油ポンプ制御 ○ 漏えい検知警報 ○ 満油警報 ○ 減油警報 ○ 隔煙警報 制御室間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

○ 油面制御装置

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 換気設備

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 空調設備

○ 制御室には( ○ 給油ポンプ制御 ○ 返油ポンプ制御 ○ 漏えい検知警報 ○ 満油警報 ○ 減油警報 ○ 隔煙警報 制御室間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

○ 油面制御装置

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 換気設備

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 空調設備

○ 制御室には( ○ 給油ポンプ制御 ○ 返油ポンプ制御 ○ 漏えい検知警報 ○ 満油警報 ○ 減油警報 ○ 隔煙警報 制御室間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

○ 油面制御装置

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 換気設備

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 空調設備

○ 制御室には( ○ 給油ポンプ制御 ○ 返油ポンプ制御 ○ 漏えい検知警報 ○ 満油警報 ○ 減油警報 ○ 隔煙警報 制御室間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

○ 油面制御装置

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

○ 換気設備

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。 ○ 蒸気通り管の保温不要(屋内露出は除く。) ○ 遠気ダクトの保温要(保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。)

● 衛生設備器具

● 個別感知アラーム方式(乾電池タイプ) ● 自動水洗装置及びその組み込み小 便 器 ● 自動水栓の電源種別 ● 衛生器具ユニット

● 給水設備

● 配管材料 (1) 一般配管 ● 水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) ○ (2) 地中埋設配管 ○ (3) 水道直結配管 ○ 引き込みは水道事業者の指定により、量水器以降の地中埋設配管は( ○ )とし、他の部分は(1)による。

○ 量水器

○ 親メーター( ○ 現地表示式(直読式) ○ 遠隔表示式( ○ 電文式 ○ ハルス式) ( ○ 貸与品 ○ ) ○ 子メーター( ○ 現地表示式(直読式) ○ 遠隔表示式( ○ 電文式 ○ ハルス式) ( ○ 買取り ○ )

○ 量水器樹

○ 水道事業者指定品( ○ 貸与品 ○ 買取り) ○ 標準図MC形

● 弁類

○ 図面に特記なき場合の耐圧は 5K とする。 ○ ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ● 水道直結部分の耐圧は、1.0K とする。 ○

○ 水栓柱

埋設深さ(管の上端深さ)は原則として、車両通行部分は( ● 600mm ○ mm) その他の部分は( ● 300mm ○ mm) 以上とする。 ○

○ 建築物導入口

○ 建築物導入口の変位吸収方法は、標準図(建築物導入口の変位吸収配管要領)による。( ○ (a) ○ (b) ○ (c) ) ○ 別図による。

○ 引込納付金等

○ 要( ○ 本工事( ) ) ○ 別途 ) ○ 不要

● 排水設備

● 配管材料 (1) 屋内 汚水管 ○ ● 硬質塩化ビニル管(MP) ● 硬質塩化ビニル管(MP) ● 硬質塩化ビニル管(MP) ● ソフト管 ○ ● 硬質塩化ビニル管(MP) ○

○ 台所流し等の排水管

洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。台所流し等の床上面露出部分の配管は、ビニル管(RF-MP)でもよい。大便器、小便器、洗面器及び掃除しとの配管は、ビニル管(RF-MP)とする。

○ 満水試験継手

図示の位置に取り付ける。

○ 放流納付金等

○ 要( ○ 本工事( ) ) ○ 別途 ) ○ 不要

● 給湯設備

● 配管材料 (1) 屋内 汚水管 ○ ● 硬質塩化ビニル管(MP) ● 硬質塩化ビニル管(MP) ● 硬質塩化ビニル管(MP) ● ソフト管 ○ ● 硬質塩化ビニル管(MP) ○

○ 保 温

湯沸器の給排気管(二重管)の隠へい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5のh・(イ)・Bとする。

○ 消火設備

○ 配管材料 (1) 屋内消火栓 一般 ○ 一般 ○ (2) 連結送水管 一般 ○ 一般 ○ (3) 地中 ○ ○

○ 保 温

湯沸器の給排気管(二重管)の隠へい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5のh・(イ)・Bとする。

○ 厨房設備

○ 機器の寸法 概略寸法とする。 図示による。

○ ガス設備

液化石油ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 ○ 親メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 貸与品 ○ ) ○ 子メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 買取り ○ ) ○ 本工事(図示による) ○ 別途工事 外部警報端子 ○ 無 ○ 有)

○ 配管材料

液化石油ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 ○ 親メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 貸与品 ○ ) ○ 子メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 買取り ○ ) ○ 本工事(図示による) ○ 別途工事 外部警報端子 ○ 無 ○ 有)

○ 親メーター

液化石油ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 ○ 親メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 貸与品 ○ ) ○ 子メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 買取り ○ ) ○ 本工事(図示による) ○ 別途工事 外部警報端子 ○ 無 ○ 有)

○ 子メーター

液化石油ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 ○ 親メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 貸与品 ○ ) ○ 子メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 買取り ○ ) ○ 本工事(図示による) ○ 別途工事 外部警報端子 ○ 無 ○ 有)

○ 本工事

液化石油ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 ○ 親メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 貸与品 ○ ) ○ 子メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 買取り ○ ) ○ 本工事(図示による) ○ 別途工事 外部警報端子 ○ 無 ○ 有)

○ 別途工事

液化石油ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 ○ 親メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 貸与品 ○ ) ○ 子メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 買取り ○ ) ○ 本工事(図示による) ○ 別途工事 外部警報端子 ○ 無 ○ 有)

○ 外部警報端子

液化石油ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 ○ 親メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 貸与品 ○ ) ○ 子メーター( ○ 実測式 ○ ハルス式)( ○ 買取り ○ ) ○ 本工事(図示による) ○ 別途工事 外部警報端子 ○ 無 ○ 有)

○ 無

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

○ 有

● 撤去工事	● 保温材	保温材は、配管・ダクト等より分離する。
	○ 支持金物等	ダクト及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事にて撤去する。
	○ 石綿含有品	石綿含有分析調査 ○ 本工事 ○ 別途 撤去方法 ○ 図示による ○
	● 発生材の処理	● 金属類 ( ● 機器類 ○ ダクト ● 配管 ○ その他の金属 ) の処理は ( ○ 物品管理者に引き渡し ● 構外搬出適切処理 ) とする。 ○ 特別管理産業廃棄物 ( ○ ○ ) の処理は ( ○ 別途 ○ 構外搬出適切処理 ) とする。 ○ 石綿含有産業廃棄物 ( ○ 配管成形保温材 ○ フリッジ用ダクト ) の処理は ( ○ 別途 ○ 構外搬出適切処理 ) とする。 ● 上記以外のもの ( ● 廃プラスチック ○ ) の処理は ( ○ 別途 ● 構外搬出適切処理 ) とする。
	● 冷媒(フロン類)の回収	● 本工事 ○ 別途 冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編2. 4. 3により、次の書類を監督職員に提出する。 ● フロン回収行程管理表の写し ○ 特定家庭用機器廃棄物管理票 (家電リサイクル券) の写し

別表-1

品目	機材等名
	空冷式パッケージエアコン 全熱交換器 換気機

工事名称	やんばる世界遺産センター化改修工事 (建築)	工事年度	令和6年度			
工事場所	沖縄県国頭郡国頭村比地263-1	図面名称	特記仕様書-2			
発注機関	沖縄奄美自然環境事務所	縮尺	-			
公園名称	-	図面番号	M-02			
検査	監理技術者	主任担当技術者	担当	設計者	名称	株式会社ブレック研究所
					資格者氏名	福岡 薫
					登録番号	一級建築士登録 第233817号
					所在地	東京都千代田区麹町3-7-6

空調設備機器表 改修

記号	名称	機器仕様	送風機出力	電源	数量	設置場所
PAC-3	空冷式パッケージエアコン	型式：4方向天井カセット形 冷房能力：12.5kW(定格) 暖房能力：14.0kW(定格) 消費電力：3.75kW 付属品：昇降パネル、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、重耐塩処理、支持架台他	0.10kW×1 0.13kW×1	3φ200V	1	ゆんたく ※室内機のみ移設
PAC-4	空冷式パッケージエアコン	型式：2方向天井カセット形(ダブルツイン) 冷房能力：25.0kW 暖房能力：28.0kW 圧縮機圧力：5.5kW(冷房) 付属品：天井パネル、ワイヤードリモコン、重耐塩処理、支持架台 他	0.038kW×4 0.012kW×2	3φ200V	1	ZONE2 スクリーン部
PAC-5	空冷式パッケージエアコン	型式：2方向天井カセット形(ツイン) 冷房能力：20.0kW 暖房能力：22.4kW 圧縮機圧力：4.2kW(冷房) 付属品：天井パネル、ワイヤードリモコン、重耐塩処理、支持架台 他	0.082kW×2 0.012kW×2	3φ200V	1	レクチャールーム
PAC-6	ルームエアコン	型式：壁掛形 冷房能力：2.2kW(定格) 暖房能力：2.5kW(定格) 圧縮機圧力：0.6kW(冷房) 付属品：ワイヤードリモコン、重耐塩処理、支持架台 他	0.425kW×1	1φ100V	2	受付・事務室 授乳室
JT-1	除湿器	型式：天吊形 除湿能力：2.2L/h(定格) 圧縮機圧力：0.9kW(定格) 付属品：ワイヤードリモコン、ドレンアップ、重耐塩処理、支持架台 他	0.08kW×1	1φ100V	1	ZONE4
JT-2	除湿器	型式：天吊形 除湿能力：2.2L/h(定格) 圧縮機圧力：0.9kW(定格) 付属品：ワイヤードリモコン、ドレンアップ、フィルターボックス、ロングライフフィルター、重耐塩処理、支持架台 他	0.08kW×1	1φ100V	2	ZONE2 ZONE5
CR1	集中リモコン(空調機用)	機能：運転状態監視・制御、運転切替、スケジュールタイマー設定等		1φ100V	1	受付・事務室
CR2	集中リモコン(除湿機用)	機能：運転状態監視・制御、運転切替等		1φ100V	1	受付・事務室
<p>共通事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>空調機は、高効率でグリーン購入法適合品とし、冷媒は新冷媒とする。</li> <li>冷房能力はJIS条件時とする。</li> <li>室外機ケーシング内外両面及び室外機フィンに耐食表面処理を施し、耐食表面処理の保証期間は5年間とする(フィンは除く)。</li> <li>室外機等の据付ボルトはステンレス製とする。</li> <li>室外機等は、防振ゴムパット設置後、SUSボルトで固定し、転倒防止用ステンレスワイヤー(ビニールホール保護、φ6mm以上)を施す。</li> <li>冷媒管の露出部分はステンレス製ラッキング仕上げとする。</li> <li>電気容量は参考値とする。</li> <li>インバーター機種とする。機器能力は定格値において記載冷房能力以上となる機種を選定する。</li> <li>室外機基盤はヤモリ対策品とする。</li> <li>PAC-6の授乳室室外機は壁取付とし、架台は垂鉛ドブ漬とする。</li> </ol>						

換気設備機器表 改修

記号	名称	機器仕様	電源			台数	据付位置	備考
			φ	V	kW			
HEX-1	全熱交換器	形式：天井カセット形	1	100	267W	3	ZONE1 ZONE3	
		能力：440m3/h×70Pa						
		付属品：深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞ200φ(SUS製、ガラリ付)×2 コントロールスイッチ						
HEX-2	全熱交換器	形式：天井埋込形	1	100	230W	4	ZONE2 ZONE4	
		能力：500m3/h×90Pa						
		付属品：深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞ200φ(SUS製、ガラリ付)×2 給排気グリル、コントロールスイッチ						
FE-1	排風機	形式：天井埋込低騒音形(風圧シャッター付)	1	100	18W	2	男子トイレ、女子トイレ	
		能力：380m3/h×80Pa						
		付属品：吊金具、アルミ製深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞφ150(ｶﾞﾗﾘ付) 他標準付属品一式						
FE-2	排風機	形式：天井埋込低騒音形(風圧シャッター付)	1	100	28W	1	多目的トイレ	ゆんたく
		能力：140m3/h×60Pa						
		付属品：吊金具、アルミ製深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞφ100(ｶﾞﾗﾘ付) 他標準付属品一式						
FE-3	排風機	形式：壁取付形(フィルター付)	1	100	7.5W	1	授乳室	
		能力：60m3/h×20Pa						
		付属品：吊金具、アルミ製深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞφ150(ｶﾞﾗﾘ付) 他標準付属品一式						
FE-4	排風機	形式：SUS製有圧換気扇 羽根径 25cm	1	100	41W	1	倉庫02	
		能力：510m3/h×50Pa						
		付属品：SUS製風圧シャッター、SUS保護ガード、SUS製屋外フード 他標準付属品一式						
<p>共通事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>新設換気扇の電源供給、スイッチ、配管配線は電気設備工事とする。</li> <li>パイプフードの給気：防虫網、排気：ガラリとする。</li> <li>パイプフードは全て指定色焼付塗装とする。</li> <li>機器表の電気容量は参考値とする。</li> <li>パイプフードは全て指定色焼付塗装とする。</li> <li>24時間換気扇には[24時間換気]又は[24H]と明記したテプラ等を貼付表示する事。</li> </ol>								

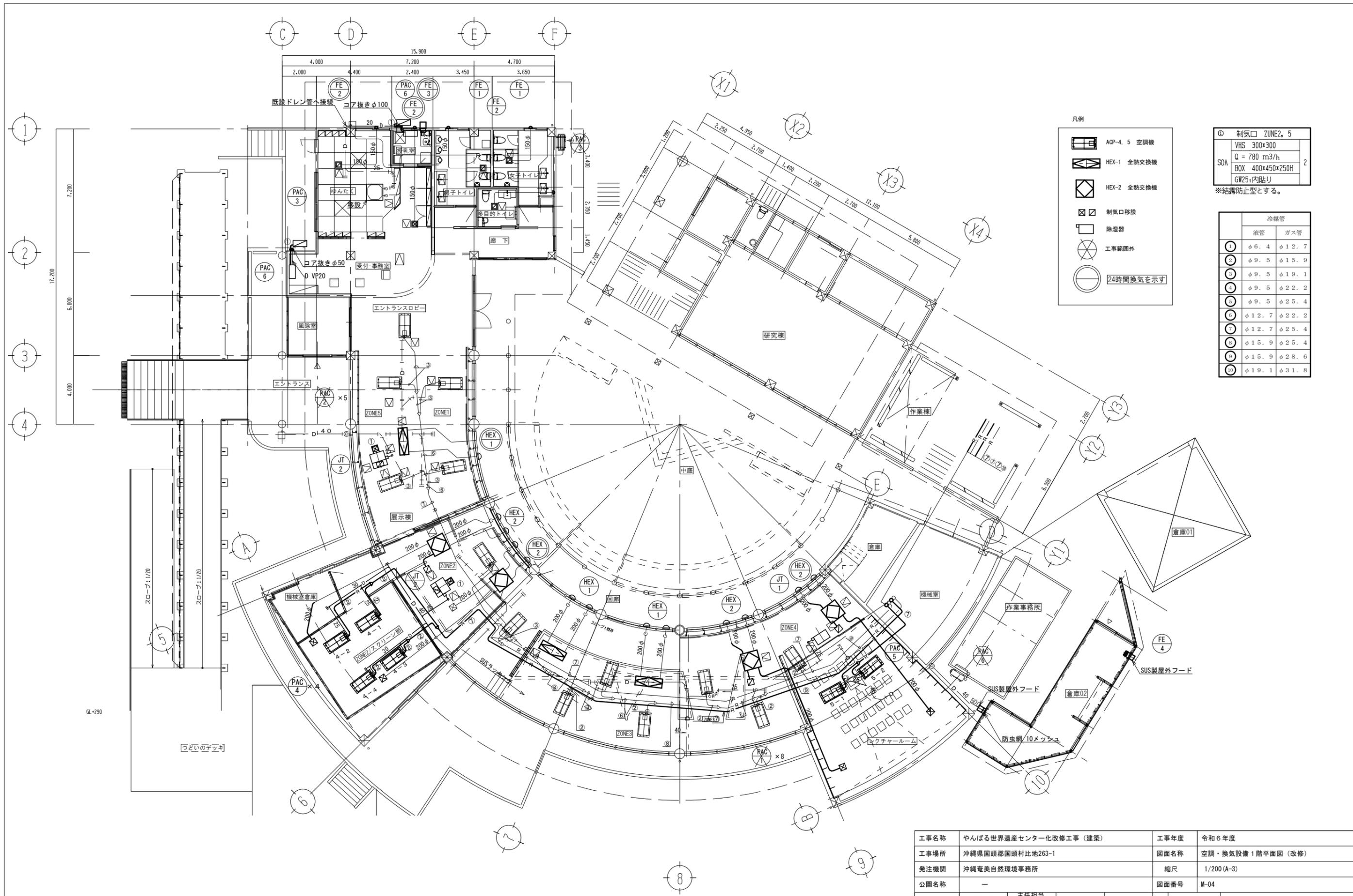
空調設備機器表 撤去

記号	名称	機器仕様	送風機出力	電源	数量	設置場所
PAC-3	空冷式パッケージエアコン	型式：4方向天井カセット形 冷房能力：12.5kW(定格) 暖房能力：14.0kW(定格) 消費電力：3.75kW 付属品：昇降パネル、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、重耐塩処理、支持架台他	0.10kW×1 0.13kW×1	3φ200V	1	事務室 ※室内機のみ撤去 (再利用)
PAC-4	空冷式マルチエアコン(室外機)	型式：床置き型 冷媒：R410A 冷房能力：22.4kW 暖房能力：25.0kW 圧縮機圧力：5.5kW(冷房) 付属品：重耐塩処理、防振ゴムパット 他	1.00kW×2	3φ200V	1	屋上
	空冷式マルチエアコン(室内機)	型式：天井ビルトイン形 冷房能力：11.2kW 暖房能力：12.5kW 消費電力：0.246kW 付属品：液晶リモコン、昇降パネル、吸込み口パネル(キャンパス) 他	0.0135	1φ200V	2	Bコンテナゾーン
PAC-5	空冷式パッケージエアコン	型式：床置き形 冷房能力：22.5kW 暖房能力：25.0kW 消費電力：1.57kW 付属品：重耐塩処理、支持架台 他	1.00kW×1	3φ200V	1	D企画・マルチゾーン

換気設備機器表 撤去

記号	名称	機器仕様	電源			台数	据付位置	備考
			φ	V	kW			
HEX-1	全熱交換器	形式：天井カセット形	1	100	267W	5	Aエントランスゾーン Cコンタクゾーン	
		能力：440m3/h×70Pa						
		付属品：深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞ200φ(SUS製、ガラリ付)×2 コントロールスイッチ						
HEX-2	全熱交換器	形式：天井埋込形	1	100	230W	2	Cコンタクゾーン	
		能力：500m3/h×90Pa						
		付属品：深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞ200φ(SUS製、ガラリ付)×2 給排気グリル、コントロールスイッチ						
FE-1	排風機	形式：天井埋込低騒音形(風圧シャッター付)	1	100	18W	2	男子便所、女子便所	
		能力：380m3/h×80Pa						
		付属品：吊金具、アルミ製深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞφ150(ｶﾞﾗﾘ付) 他標準付属品一式						
FE-2	排風機	形式：天井埋込低騒音形(風圧シャッター付)	1	100	28W	1	身障者便所	
		能力：140m3/h×60Pa						
		付属品：吊金具、アルミ製深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞφ100(ｶﾞﾗﾘ付) 他標準付属品一式						
FE-3	排風機	形式：樹脂製天井埋込低騒音形(風圧シャッター付)	1	100	7.5W	2	事務室	
		能力：60m3/h×20Pa						
		付属品：吊金具、アルミ製深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞφ150(ｶﾞﾗﾘ付) 他標準付属品一式						
FE-4	排風機	形式：壁取付形(風圧シャッター付)	1	100	13W	1	給湯室	
		能力：300m3/h						
		付属品：吊金具、SUS製屋外フード(防虫網付) 他標準付属品一式						
<p>共通事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>上記の機器の撤去を行う。</li> <li>撤去された発生材は、再生資源の利用の促進に関する法律、破棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令等による他、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理すること。</li> </ol>								

工事名称	やんばる世界遺産センター化改修工事(建築)			工事年度	令和6年度	
工事場所	沖縄県国頭郡国頭村比地263-1			図面名称	空調・換気設備機器表	
発注機関	沖縄奄美自然環境事務所			縮尺	N/S	
公園名称	-			図面番号	M-03	
検査	監理技術者	主任担当技術者	担当	担当	名称	株式会社ブレック研究所
					資格者氏名	福岡 薫
					登録番号	一級建築士登録 第233817号
					所在地	東京都千代田区麹町3-7-6



- 凡例
- ACP-4, 5 空調機
  - HEX-1 全熱交換機
  - HEX-2 全熱交換機
  - 制気口移設
  - 除湿器
  - 工事範囲外
  - 24時間換気を示す

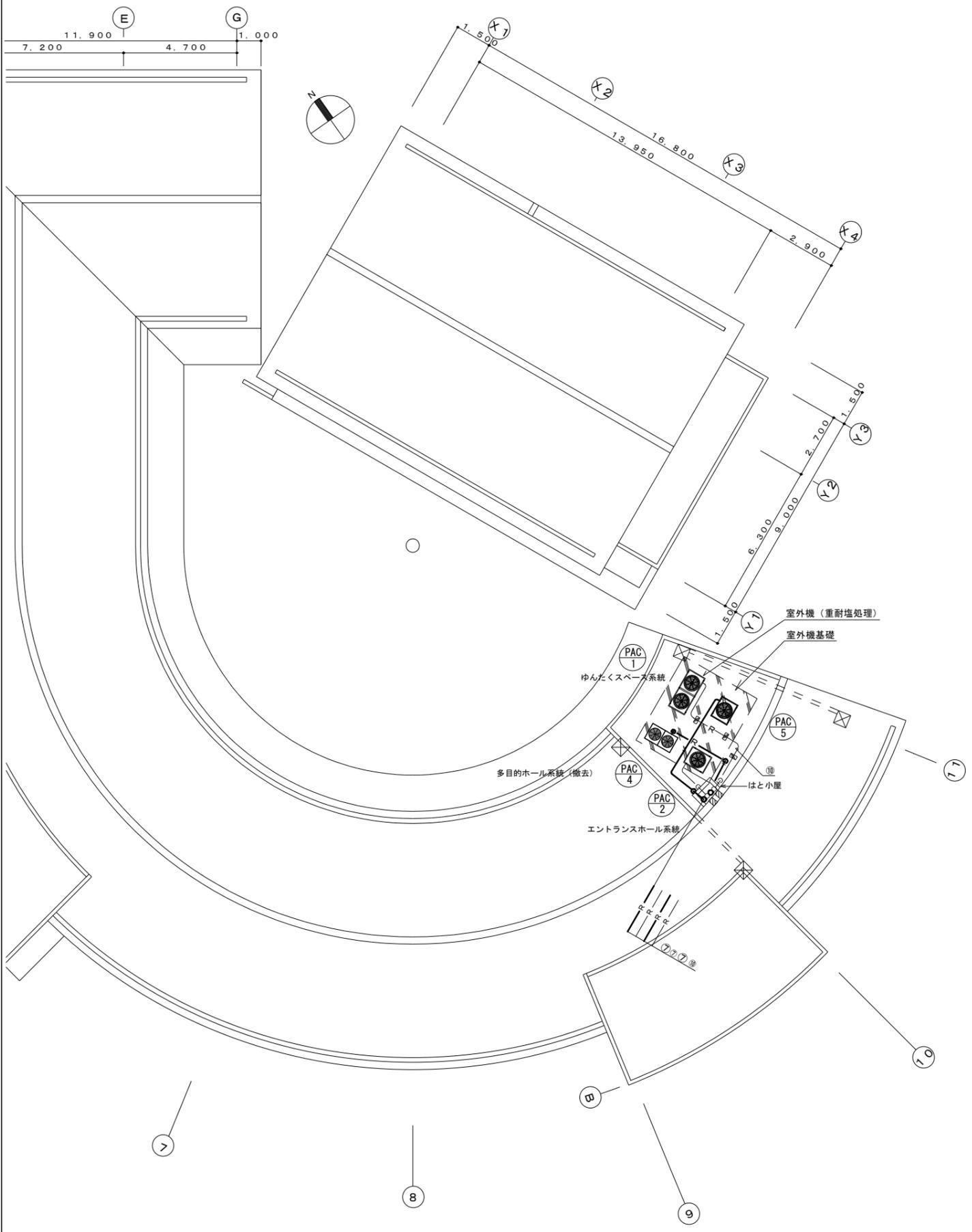
① 制気口 ZONE2, 5	
VHS	300×300
Q	= 780 m <sup>3</sup> /h
BOX	400×450×250H
GW25 <sub>1</sub> 内貼り	
※結露防止型とする。	

	冷媒管	
	液管	ガス管
①	φ6.4	φ12.7
②	φ9.5	φ15.9
③	φ9.5	φ19.1
④	φ9.5	φ22.2
⑤	φ9.5	φ25.4
⑥	φ12.7	φ22.2
⑦	φ12.7	φ25.4
⑧	φ15.9	φ25.4
⑨	φ15.9	φ28.6
⑩	φ19.1	φ31.8

1階空調・換気設備平面図 SCALE 1:200

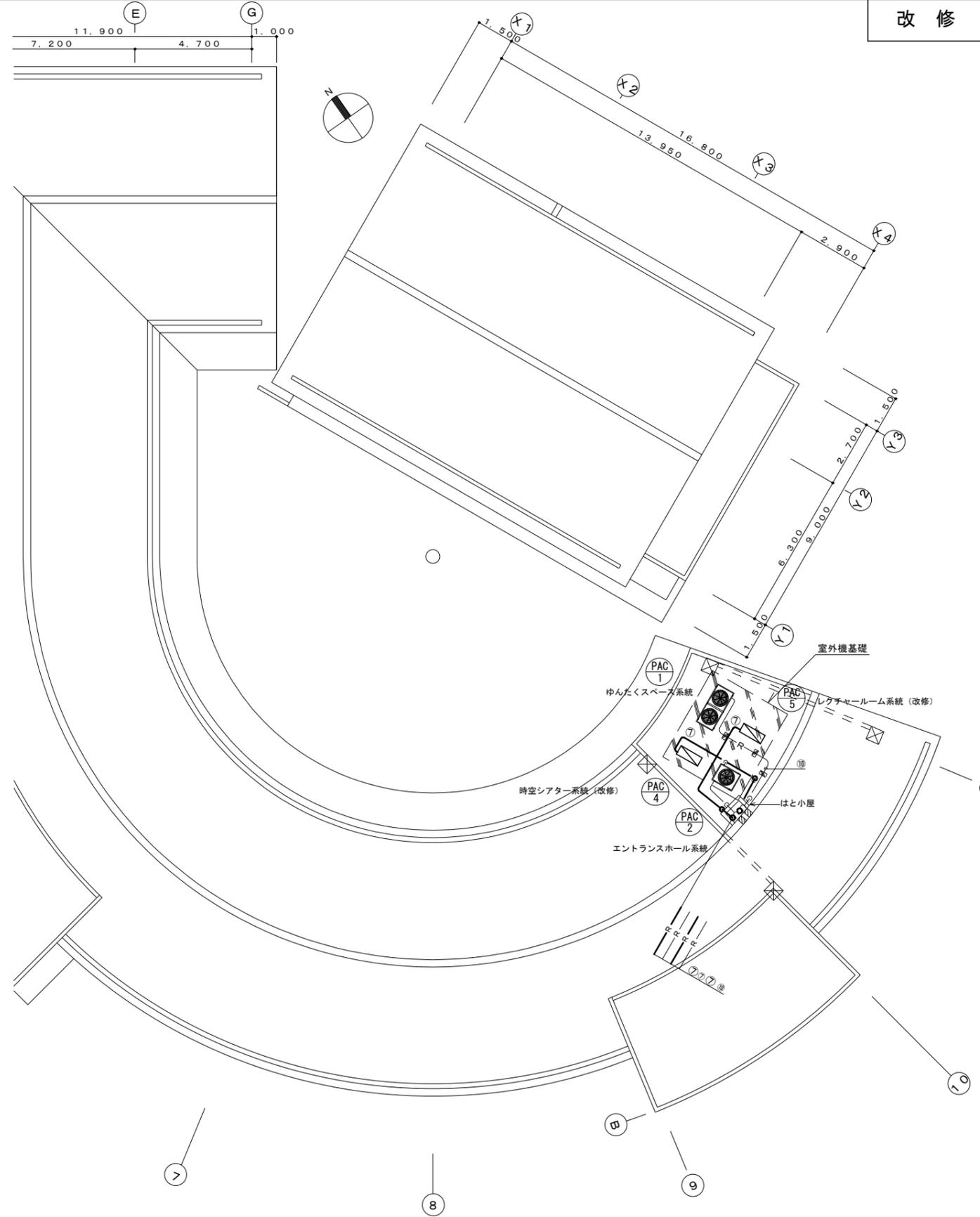
工事名称	やんばる世界遺産センター化改修工事(建築)	工事年度	令和6年度
工事場所	沖縄県国頭郡国頭村比地263-1	図面名称	空調・換気設備1階平面図(改修)
発注機関	沖縄奄美自然環境事務所	縮尺	1/200(A-3)
公園名称	-	図面番号	M-04
検査	監理技術者	主任担当技術者	担当
	名称 株式会社ブレック研究所		
	資格者氏名 福岡 薫		
	登録番号 一級建築士登録 第233817号		
所在地			東京都千代田区麹町3-7-6

撤去



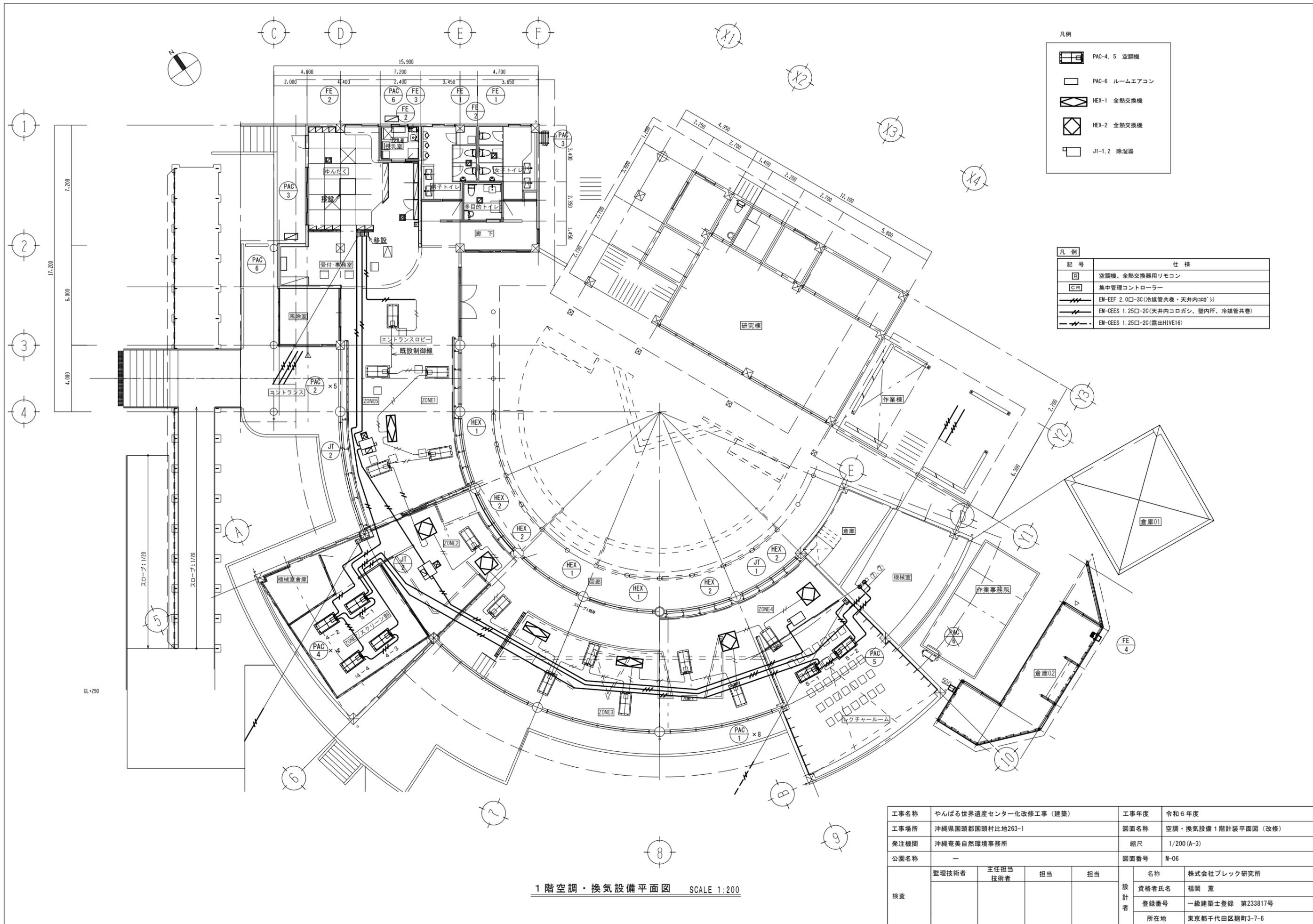
R階空調設備平面図 SCALE 1:100

改修



冷媒管	
液管	ガス管
⑦ φ12.7	φ25.4
⑩ φ19.1	φ31.8

工事名称	やんばる世界遺産センター化改修工事（建築）	工事年度	令和6年度	
工事場所	沖縄県国頭郡国頭村比地263-1	図面名称	空調・換気設備R階平面図（改修・撤去）	
発注機関	沖縄奄美自然環境事務所	縮尺	1/200(A-3)	
公園名称		図面番号	M-05	
検査	監理技術者	主任担当技術者	担当	
	名称	株式会社ブレック研究所		
	資格者氏名	福岡 薫		
	登録番号	一級建築士登録 第233817号		
	所在地	東京都千代田区麹町3-7-6		



凡例

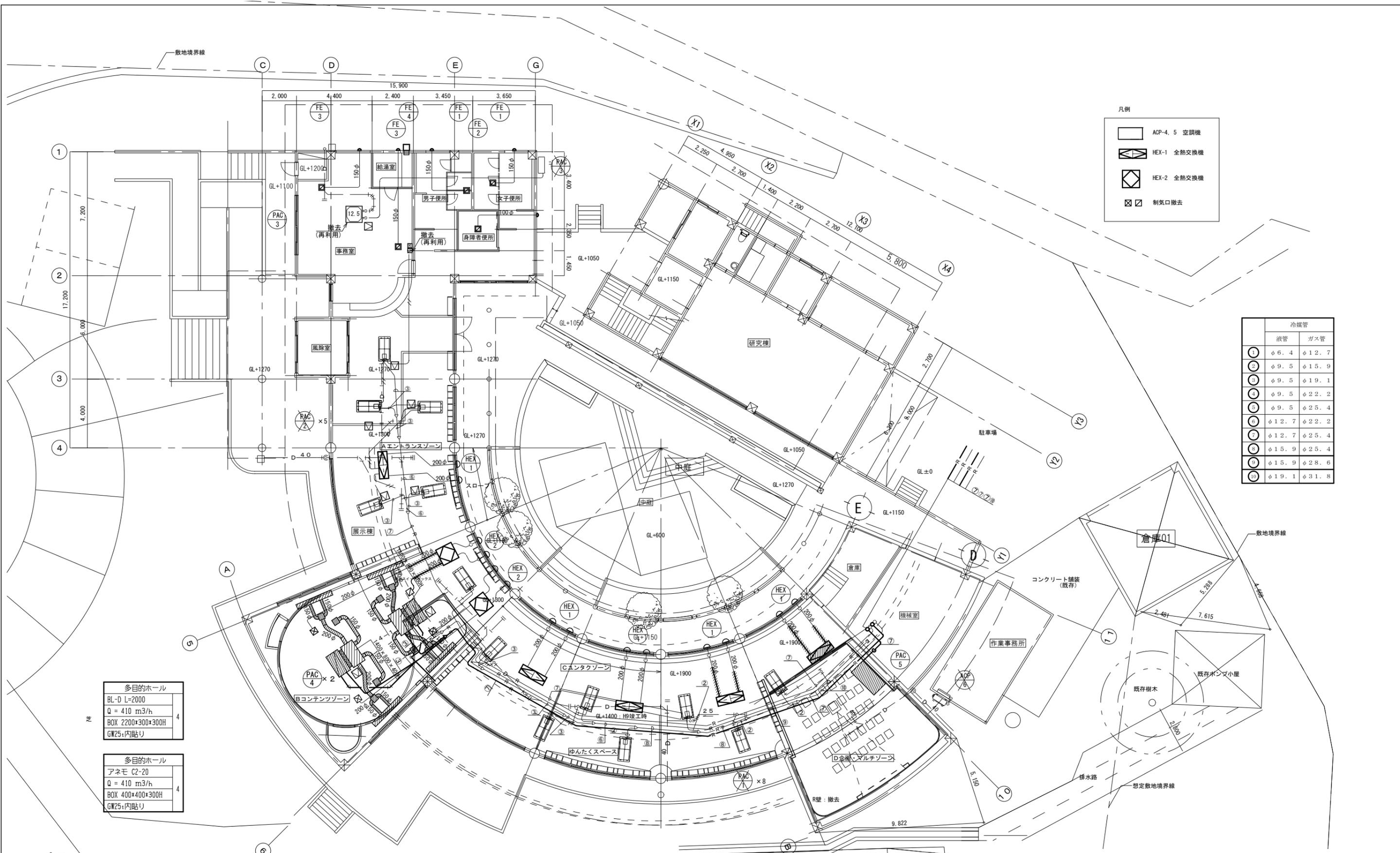
	PAC-4, 5 空調機
	PAC-6 ルームエアコン
	HEX-1 全熱交換機
	HEX-2 全熱交換機
	JT-1.2 除湿器

凡例

記号	仕様
	空調機、全熱交換器用リモコン
	集中管理コントローラー
	EM-EEF 2.0口-3C(冷媒管共巻・天井内300φ)
	EM-CEES 1.25口-2C(天井内コログン、壁内PF、冷媒管共巻)
	EM-CEES 1.25口-2C(露出HIVE16)

1階空調・換気設備平面図 SCALE 1:200

工事名称	やんばる世界遺産センター化改修工事(建築)	工事年度	令和6年度	
工事場所	沖縄県国頭郡国頭村比地263-1	図面名称	空調・換気設備1階計装平面図(改修)	
発注機関	沖縄奄美自然環境事務所	縮尺	1/200(A-3)	
公園名称	-	図面番号	M-06	
検査	監理技術者	主任担当技術者	担当	名称 株式会社ブレック研究所 資格者氏名 福岡 薫 登録番号 一級建築士登録 第233817号 所在地 東京都千代田区麹町3-7-6



凡例

	ACP-4.5 空調機
	HEX-1 全熱交換機
	HEX-2 全熱交換機
	制気口撤去

	冷媒管	
	液管	ガス管
①	φ6.4	φ12.7
②	φ9.5	φ15.9
③	φ9.5	φ19.1
④	φ9.5	φ22.2
⑤	φ9.5	φ25.4
⑥	φ12.7	φ22.2
⑦	φ12.7	φ25.4
⑧	φ15.9	φ25.4
⑨	φ15.9	φ28.6
⑩	φ19.1	φ31.8

多目的ホール	
BL-D L=2000	4
Q = 410 m3/h	
BOX 2200×300×300H	
GW25:内貼り	

多目的ホール	
アネモ C2-20	4
Q = 410 m3/h	
BOX 400×400×300H	
GW25:内貼り	

工事名称	やんばる世界遺産センター化改修工事(建築)	工事年度	令和6年度	
工事場所	沖縄県国頭郡国頭村比地263-1	図面名称	空調・換気設備1階平面図(撤去)	
発注機関	沖縄奄美自然環境事務所	縮尺	1/200(A-3)	
公園名称	-	図面番号	M-07	
検査	主任担当	主任担当	主任担当	
	技術者	技術者	技術者	
	担当	担当	担当	
	名称	株式会社ブレック研究所		
	資格者氏名	福岡 薫		
登録番号	一級建築士登録 第233817号			
所在地	東京都千代田区麹町3-7-6			

新設：衛生器具表

番号	器具名称	器具品番 上段：TOTO 下段：LIXIL	男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ	中庭	合計	備考
②	多目的用便器	UFH500, TEA62ADS			1		1	
③	壁掛小便器	U-406RU, OKU-AT131SD	3				3	
④	洗面器	LS715, TLE26SM1A, TLK08S05JA L-531N, AM-320CV1, KS-941MTP	2	2			4	洗面カウンターは、建築工事とする。
⑤	身障者用洗面器	L103A, TEL28SS2A L-365APR, AM-300TCV1			1		1	
⑥	掃除用流し	SK22A, T23AE20C S-202A, LF-7KE-19-U	1				1	
⑦	はね上げ手すり	EWC780R, EWCP771-2R KFC-273EU			1		1	
⑧	L型手すり	YHR86ML KF-M20L			1		1	
⑨	小便器用手すり	T114CU22R KF-701AEJ	1				1	
⑩	洗面器用手すり	T114CP5R BB-DC3J	1	1			2	
⑪	身障者用洗面器手すり	T114CP23R KF-312AE55J			1		1	
⑫	多用途手すり	YHB603 NKF-510	2	3			5	
⑬	化粧鏡	YMK52K KF-5010AG			1		1	
⑭	身障者用化粧鏡	YM6090F KF-6090A			1		1	
⑮	ベビーシート	既設再利用			1		1	
⑯	ベビーチェア	YKA15S AC-BK-F62	1	2			3	
⑰	フィッティングボード	YKA41R AC-CB-01			1		1	
⑱	横水栓（水栓柱共：樹脂製）	T200SNR13C LF-7R-13-U				1	1	

【注記】

- ・図中明記した寸法は参考とする。
- ・吐水口空間に関してSHASE-206-2000に従い吐水空間を確保する。
- ・排水トラップの構造は昭和50建告第1597号第2第三号の規定に適合すること。

撤去：衛生器具表

番号	器具名称	器具品番	1階				屋外	合計
			男子便所	女子便所	身障者便所	給湯室		
①	洋風大便器	C790, S790B	2	2				4
②	和風大便器	C750V, S570		1				1
③	身障者用便器	C48, TS140VBR			1			1
④	ストール小便器	U307C, TEA-100	3					3
⑤	洗面器	L230, T205UNR	2	3				5
⑥	身障者用洗面器	L103D, T210SQ			1			1
⑦	掃除用流し	SK22A, T23AAE20	1					1
⑧	横可動手すり	T112CSW7N			1			1
⑨	L型手すり	T113BL9			1			1
⑩	小便器用手すり	T110BU1	1					1
⑪	石けん受け	S6N	2	3	1			6
⑫	タオル掛け	TS113A1	1	1	1			3
⑬	化粧鏡	TS119FR5	2	3				5
⑭	身障者用化粧鏡	LM5631			1			1
⑮	ベビーシート	既設再利用			1			1
⑯	横水栓	T200S13	1	1	1			3
⑰	自在水栓	T30AR13					1	1

設備器具表

番号	器具名称	規格・仕様	数量	1階			設置場所	備考
				φ	V	KW		
⑳	調乳用温水器	貯水量：14L、シンク、浄水器付き 付属品：吐水口	1	1	100	1.5	授乳室	参考品番：Combi CH22-3

<特記事項>

1. 衛生機器、衛生器具等の設備機器全ての撤去を行う。
2. 撤去された発生材は、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令等による他、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。

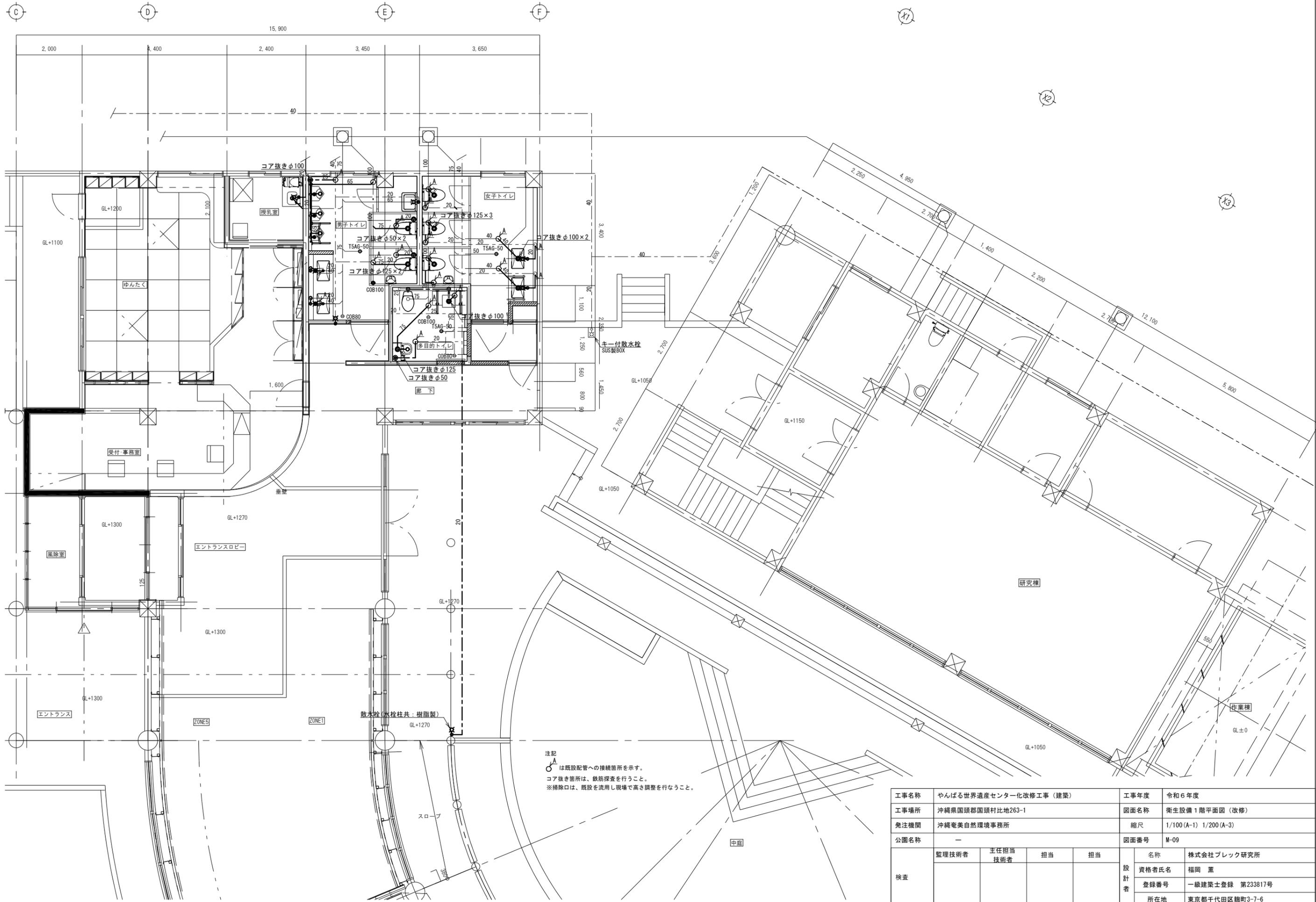
設備器具表

番号	器具名称	規格・仕様	数量	1階			設置場所	備考
				φ	V	KW		
⑳	ガス給湯器	屋内壁掛け型、開放型、ガス消費量：11.2kW 付属品：キッチンシャワー	1				給湯室	パロマ：PH58R 重量：5.0kg

<特記事項>

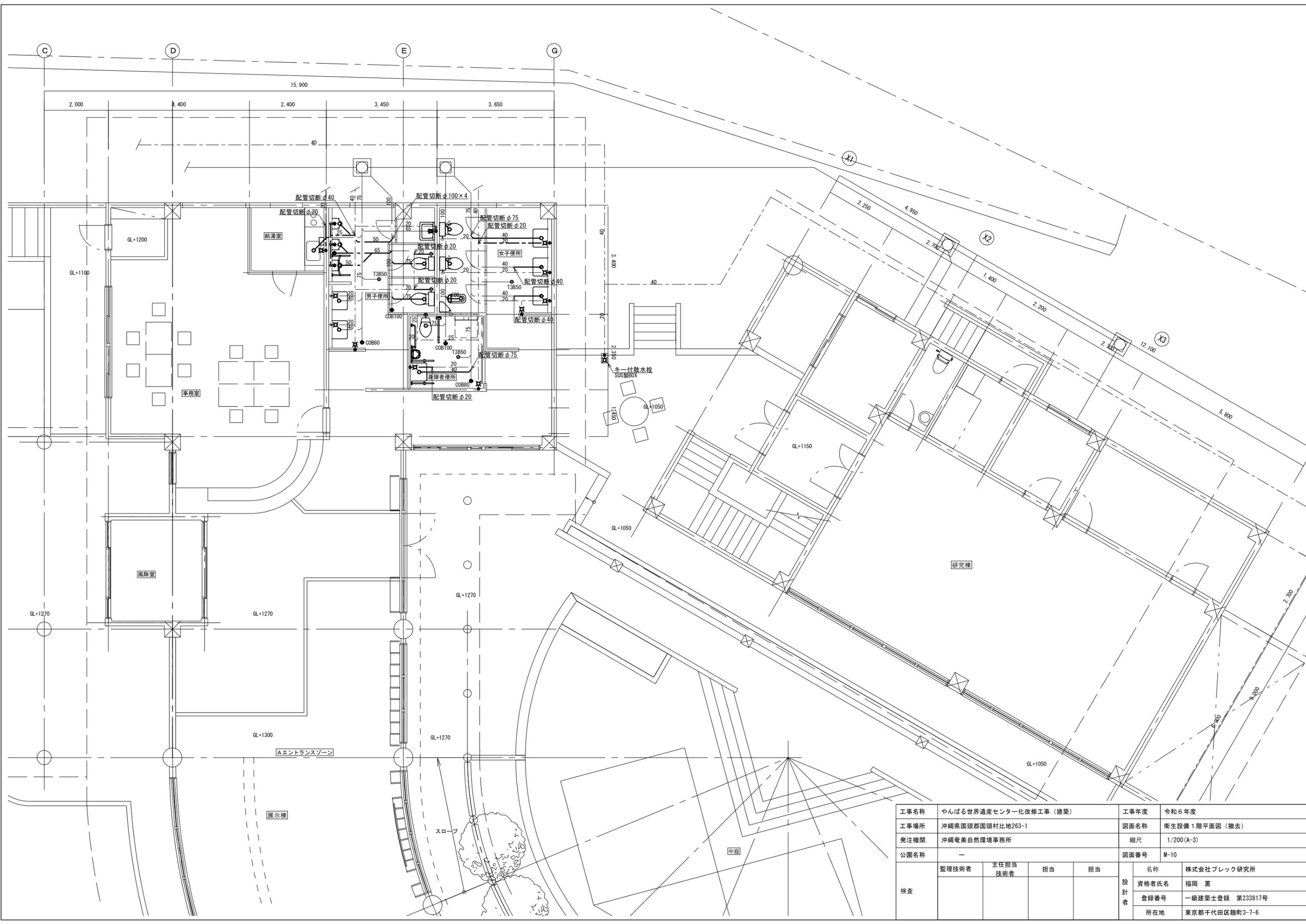
1. 衛生機器、衛生器具等の設備機器全ての撤去を行う。
2. 撤去された発生材は、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令等による他、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。

工事名称	やんばる世界遺産センター化改修工事（建築）	工事年度	令和6年度
工事場所	沖縄県国頭郡国頭村比地263-1	図面名称	衛生設備器具表
発注機関	沖縄奄美自然環境事務所	縮尺	N/S
公園名称	—	図面番号	M-08
設計者	監理技術者	主任担当技術者	担当
設計者	名称	株式会社ブレック研究所	
	資格者氏名	福岡 薫	
	登録番号	一級建築士登録 第233817号	
	所在地	東京都千代田区麹町3-7-6	



注記  
 A は既設配管への接続箇所を示す。  
 コア抜き箇所は、鉄筋探査を行うこと。  
 ※掃除口は、既設を流用し現場で高さ調整を行なうこと。

工事名称	やんばる世界遺産センター化改修工事（建築）			工事年度	令和6年度	
工事場所	沖縄県国頭郡国頭村比地263-1			図面名称	衛生設備1階平面図（改修）	
発注機関	沖縄電美自然環境事務所			縮尺	1/100(A-1) 1/200(A-3)	
公園名称	-			図面番号	M-09	
検査	監理技術者	主任担当 技術者	担当	担当	名称	株式会社ブレック研究所
					資格者氏名	福岡 薫
					登録番号	一級建築士登録 第233817号
					所在地	東京都千代田区麹町3-7-6



工事名称	やんばる世界遺産センター化改修工事（建築）	工事年度	令和6年度		
工事場所	沖縄県国頭郡国頭村比地263-1	図面名称	衛生設備1階平面図（撤去）		
発注機関	沖縄奄美自然環境事務所	縮尺	1/200 (A-3)		
公園名称	—	図面番号	M-10		
検査	監理技術者	主任担当 技術者	担当	担当	名称 株式会社ブレック研究所 資格者氏名 福岡 薫 登録番号 一級建築士登録 第233817号 所在地 東京都千代田区麹町3-7-6